

こんにちは ふるいち順子です

※私からのお願い※ このニュースをお読みいただくことが大きな支えになります。ぜひ、読んでいただける方をご紹介ください。

発行 古市順子 真田町本原(竹室) 2543-3 ☎/FAX 72-3261 メール: huruitij@ued.janis.or.jp ホームページ http://www.ued.or.jp/~huruitij/

NO. 195 2022年7月号



JA 女性部で種をいただいた、ミニヒマワリが咲きました。夏らしい花ですね。(7/10)



今年は梅雨明けが早く、暑い日が続いていますね。お元気でお過ごしでしょうか。体調管理に気をつけて暑い夏を乗り切りましょう。

7/10投開票の参院選は、大変お世話様でした。ご支援いただいた皆さん、ありがとうございました。比例代表選挙では議席を減らす残念な結果でしたが、大激戦の東京選挙区で、山添拓さん(37歳)が3位で当選しました。「憲法は希望」と掲げて、多くのボランティアの皆さんが応援しました。また、長野選挙区では日本共産党も支持した市民と野党の統一候補の杉尾秀哉さんが当選し、長野県民の良識の勝利かと思えます。改憲勢力が3分の2以上となり、9条改憲を許さないたたかいは、待ったなしの重大課題となっています。海外での武力行使への一切の制約を取り払う9条改憲に反対する、大きな国民世論をつくっていきましょう。

さて今度は県知事選挙です。7/21告示、8/7投開票の予定で、前回に続き、上田市の金井忠一さんが立候補予定です。「憲法をいかし、県民によりそう、あったか県政を」と掲げてがんばっています。ご支援をよろしくお願いいたします。

市議選後、初めての6月定例会が終わりました。私は今回主に市長マニフェストに基づいて、代表質問を行いました。【内容は裏面に記載】7月は下旬に環境建設委員会・上田広域連合の行政視察、自治体学校など、予定が集中しています。今後の活動に生かせるよう取り組みたいと思っています。(7/12)

消費喚起応援事業(3億円)を実施(6月補正予算)

実施期間:9月1日(木)~10月31日(月)

対象店舗:市内の中小企業、スマートフォンアプリを活用

発行チケットは希望者全員に配布、総額1万円

プレミアム率20%、上限2,000円/回



7月11日、長野県生活と健康を守る会連合会と県の懇談で、金井忠一さんと県庁に出向きました。金井さんは、県生連の会長で、県知事選挙も始まります。

真田地域の市議と地域自治センターとの懇談会(6/29)

真田地域の議員2名と、地域自治センター長・各課長との懇談会が行われました。各課ごとに今年度の取り組みと目標、予算概要の説明を受け懇談しました。今年度の各課の特徴的な事業目標です。

- 真田有線放送電話事業の廃止に向けた準備
- 真田総合福祉センターと老人福祉センターを統合する施設整備方針の検討
- スポーツ合宿のメッカ「菅平高原」の再生
- 大沢川(赤井~神川へ流入、途中吉田堰もあり)の整備計画の立案(未整備箇所の把握、整備手法の検討)
- 分館対抗各スポーツ大会の実施(球技、駅伝、卓球)
- 地域と連携した人権学習懇談会の実施(8月~10月)
- 普通救命講習及び救急講習の実施(受講人数80人)

前号からの活動報告

- 6/29 上田依田窪連絡道路建設期成同盟会他 真田地域の市議と地域自治センターとの懇談会
- 6/30 日本共産党志位委員長街頭演説会(長野市)
- 7/1 地域づくり事業要望会議(竹室区)
- 7/2 参院選比例カー、真田地域街宣
- 7/3 真田9条の会他スタンディング宣伝
- 7/6 上田広域連合管内視察(依田窪斎場、創造館)
- 7/9 ふるいちブロックスタンディング宣伝
- 7/11 長野県生活と健康を守る会連合会と県の懇談 長野県生活と健康を守る会連合会理事会 上小・東御生活と健康を守る会理事会

これからの予定(7/12現在)

- 7/12 国道18号バイパス第2期工区建設促進期成同盟
- 7/14 長野菅平線改良促進委員会総会 県知事選「いのちと暮らしを守る県生連のつどい」
- 7/15 竹室区長寿会役員会、竹室区地域づくり委員会
- 7/18 県知事選総決起集会(松本市)
- 7/20~22 上田市議会環境建設委員会行政視察



7月6日、上田広域連合の管内視察で、上田創造館に行きました。小学校の体験授業も行われていて、サバの解剖結果が貼ってありました。

6月議会代表質問と答弁（ふるいち順子）

問上田市のコロナ対応地方創生臨時交付金は、どの程度を見込み、どのような支援策を考えているか。

答今年度活用できる交付金限度額は、13億320万2,000円で、総額約3億円規模の消費喚起応援事業として割引チケットを1万円分配付し、利用1回につき最大20%の割引を今年9月から10月末にかけて実施する予定です。

問市は6月補正予算に給食費を上げない施策ということで物価高騰分の予算を計上したが、近隣町村の無料化実施の中で、保護者の負担軽減を実施すべきではないか。

答様々な面から検討を行ったが、無償化はもちろんのこと、これ以上軽減策を実施することは、財政的負担が非常に大きく、現在のところ、これらの施策は困難であると認識している。

問市長は子どもの医療費無料化の18歳までの対象拡大は、来年度から実施と表明された。伊那市では今年8月1日から引き上げと合わせて、窓口負担をなくす見通しとのこと。窓口負担軽減も合わせて検討すべきではないか。

答受益者負担金については、負担額が異なっている市町村もあり、在り方については継続して研究していく必要があると考えているが、福祉医療事業が持続可能な制度として安定的に実施していくために、慎重な対応が必要になると考えている。

問今年4月時点での待機児童はゼロだったが今後の保育士確保、待機児童の見込みはどうか

答今後待機児童の発生が懸念されるため、保育士や看護師・事務職など保育現場の多様な人材の確保に努めている。

問「上田市保育施設整備計画」の実施状況はどうか。

答公立の保育施設は平成30年に策定した計画に基づき、統廃合による施設整備を進めている。また既存施設の長寿命化に向けた大規模改修を、令和3年度から計画的に実施している。

問公立保育園の営繕・小規模整備の考え方及び今年度の予算の確保状況はどうか。

答今年度の予算は、昨年度より500万円余の増額となる4,400万円余を確保した。各園の状況を踏まえ、優先順位をつけ計画的に実施している。公立の保育施設は、半数以上が建築後30年以上経過し、老朽化が進んでいるが、計画等に基づいて適切に整備や修繕等を行っていく。

問上田市職員の正規・非正規職員のそれぞれの人数・比率、そのうち保育士の状況はどうか。正規職員の男女別の人数・比率、非正規職員の人数・比率、女性職員の係長・課長・部長それぞれの人数・比率はどうか。

答今年5/1現在の職員数については、正規が1,280人44%、非正規が1,659人56%。保育士は、正規が215人37%、非正規が362人63%です。正規職員における男女別は、男性677人53%、女性603人47%です。非正規の男性254人15%、女性1,405人85%です。女性職員の部長級が1人4%、課長級が15人15%、課長補佐・係長級が92人32%です。

問市長は「女性活躍社会実現」としているが、具体的にどのような施策を考えているか。まず、正規職員を増やすこと等、市職員から取り組むべきではないか。

答意欲と能力のある職員の積極的な登用を進め、女性職員の意識啓発やキャリア形成に取り組み、男女の双方の働き方改革によるワーク・ライフ・バランスを推進していく。職員一人一人が男女共同参画の意識を持って施策を推進するとともに、全庁的に「うえだカラフルプラン」に沿った取組を進めていく。

問市長は「高齢者が喜びを実感する社会の充実」としているが、昨今の生活必需品高騰に加え、年金削減、後期高齢者の医療費2割負担等、高齢者の暮らしを圧迫している。高齢者の現状についての市長の見解、また市としての施策を伺う。

答昨年度は灯油等購入費助成事業や感染拡大防止支援金など、高齢者も含めた事業を実施した。介護保険関係では、低所得者の方への介護保険料の軽減や市独自の介護サービス利用料の助成に加え、昨年度からはエアコンがない非課税世帯を対象にエアコン設置費用の補助を行っている。今後も国が策定する経済対策等の状況を注視しながら、必要な施策に取り組んでいく。

問上田市は平成22年に非核平和都市宣言。平成20年には平和首長会議にも参加しているが、平和行政をどのように取り組んでいくか。

答上田市が例年行っている原爆パネル展のほか、今年度は平和のための信州戦争展の開催に合わせ、上田市が後援団体として原爆パネル展の展示を計画している。

我が家の庭だより

この頃、約1年4か月ぶりに庭木の手入れをしていただきました。今年は気温が高かったせいか、伸びがとても良く、かなりの量が切られ、大分すっきりしました。今年は25年以上となるハナミズキが初めて咲かなかったのですが、寒風の通り道だったかも・・・ということ、木の上の部分は切られました。下の方は葉が出てきているので、来年はいいかなと思います。

畑は草の伸びも良く、草の中に作物があるようですが、それでも少しずつ、作物の周りの草取りはしてきました。キュウリ、ナス、ピーマン、ズッキーニ、モロコイ、ゲンなどが採れ始めました。トマトは実がついていますが、中々赤くなりません。ジャガイモは、草取りをしたら、一緒に抜けてしまったので、部分的に掘りました。去年の芋を蒔いたのですが、それでも結構できていました。オクラは種で蒔いて、伸びてきましたが、実をつけるのはまだ先のようです。枝豆は蒔き直しもしましたが、発芽しませんでした。

もうすぐ8か月になる孫は、ハイハイが少しずつできるようになりました。笑いかけると、飛び切りの笑顔を見せてくれて、癒されています。

